

陸上自衛隊V-22オスプレイの与那国駐屯地における
機体の一部損傷について

令和6年10月29日付広資料第110号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

記

○ 情報提供内容（1）

現在、陸上自衛隊V-22オスプレイ×17機は、災害派遣等の任務による飛行を除いて、飛行を見合わせることであります。

本件事故の詳細については、現在、陸上幕僚監部に設置した事故調査委員会において調査中であり、陸上自衛隊V-22オスプレイによる飛行は、飛行の安全が確認されてから行う考えです。

○ 情報提供内容（2）

陸自V-22（17機）は災害派遣等の任務による飛行を除き、飛行の安全が確認されるまで飛行を見合わせることであります。

一方、事故機を除き飛行見合わせの間も、防錆等を目的とした日常の整備点検のため、地上試運転（プロペラ回転・エンジン調整など）を今後定期的に行うことであります。

現在、航空自衛隊那覇基地に駐機している陸自V-22（1機）については、地上試運転を本日（30日（水））午後に行う予定であり、また、今後も定期的に同様の地上試運転を行う見込みです。

なお、ホバリングを含め飛行は計画しておりません。